

図書館で楽しく活動するコツ

学生図書委員会とは...

2010年に発足。今年度は、19名が活動をしています。  
図書館のために、イベントの企画・実施、他大学や地域との交流などいろいろな活動をボランティアで行っています。  
「楽しく」活動することがモットーです。

学生図書委員会の活動が始まって8年目・・・  
「楽しく」活動が続けられた理由を探ってみました☆

楽しかった活動



選書

みんなのことを考えて本を選ぶ貴重な体験。

「自分が」企画をした  
「自分が」リーダーをした  
「自分が」参加した企画  
自分がやりたい好きなことが出来た。  
継続されていて嬉しい。  
企画への良い感想がもたらえた。

大学祭での出店

全員で協力しての開催。  
地域の方と交流出来て良かった。

展示のディスプレイ作業

みんなで集まってのPOP作り。



読書会

参加者で一つの作品を考察。  
一人では味わえない楽しみ。

地域の方との合同読書会

地域の方と意見を交わす貴重な機会だった。



シンポジウム参加

活動紹介は緊張したが良い経験。  
自分たちの活動の刺激になった。

全員で参加する活動が多い  
自分が参加した活動が多い  
結果よりも、委員や参加者との  
コミュニケーションに楽しさを  
感じている人が多い

反省点

コミュニケーションに関するものが多い

<委員間でのコミュニケーションの強化>

- ・みんなとの話し合いをもっと計画的に進めるべきだった
- ・打ち合わせの回数を増やせばよかった
- ・様々な人との交流をもっとしておけばよかった
- ・気軽に話せるランチ会をもっとすればよかった
- ・ランチ会にもっと参加して交流を深めればよかった
- ・同年代や係同士の連携をもっと取っていたらよかった
- ・共通の意識を持って活動出来ればよかった
- ・ひとりひとりの意見をもっと聞ければよかった

<活動の進め方>

- ・引継ぎがスムーズに出来なかった
- ・早めに準備や広報に取りかかるべきだった

<活動への積極性>

- ・積極的に企画に参加すればよかった
- ・担当以外の係にもっと協力するべきだった。いろいろ学べるチャンスだった
- ・新しい企画をやってみてよかった。

楽しく活動するために心がけたこと

- ・時間を守って行動する
- ・やりたいこと、好きなことをやる
- ・活動についてたくさん話し合う
- ・活動に関係のない話(趣味とか)も積極的にすること
- ・みんなの意見をよく聞くようにした
- ・楽しく活動するために改善点は積極的に言った。
- ・アルバイトなどもあるので無理のない活動を心がけ、相手の都合にも配慮した
- ・みんなで楽しめているか、独りよがりになっていないか雰囲気づくりを大切にしたい
- ・活動を意識しすぎず、友だちと一緒に楽しむこと
- ・自分から動くこと。係以外の活動にも協力した。
- ・ランチ会に積極的に参加した
- ・お疲れ様会をしたりと日頃から仲がよかったので自然と活動へつながった。

仲間との関係構築が大優先！

コツ1 まずはすてきな雰囲気作りを！

コミュニケーションを取ると言っても、その場が整っていればこそ。  
「図書館のために、図書館のための活動を」と躍起にならず、「自分が楽しむ」ことを優先していけばすてきな場が生まれるかも。

コツ2 積極的に「活動」ではなく「雑談を！」

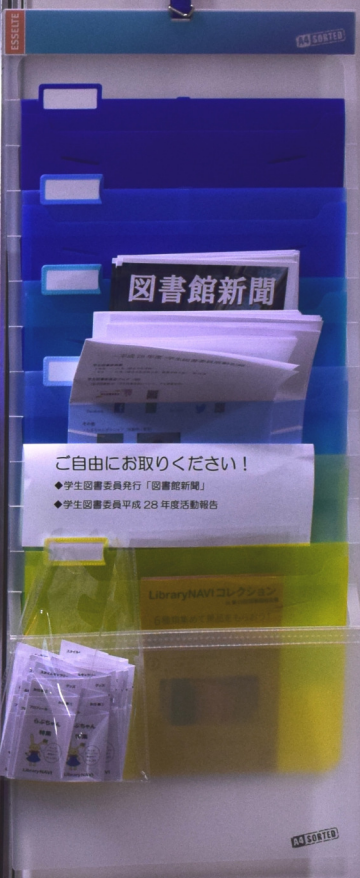
活動に関係のない話などを積極的にする。むしろこちら側を重要視する。  
そうすれば自然と活動にも前向きに関わっていけ、発言も生まれてくるはず！

コツ3 活動を効率よく進めることだけを考えない！

係に分かれて活動をしているが、意外とみんなと一緒に活動をするのが楽しい人も多くいる。  
(わざわざ集まらなくても...とPOP作りを個人でしているがみんなで集まればコミュニケーションの場になるかも)



調査に協力してくださった卒業生のみなさん、ありがとうございました！



ご自由にお取りください！

- ◆学生図書委員発行「図書館新聞」
- ◆学生図書委員平成28年度活動報告